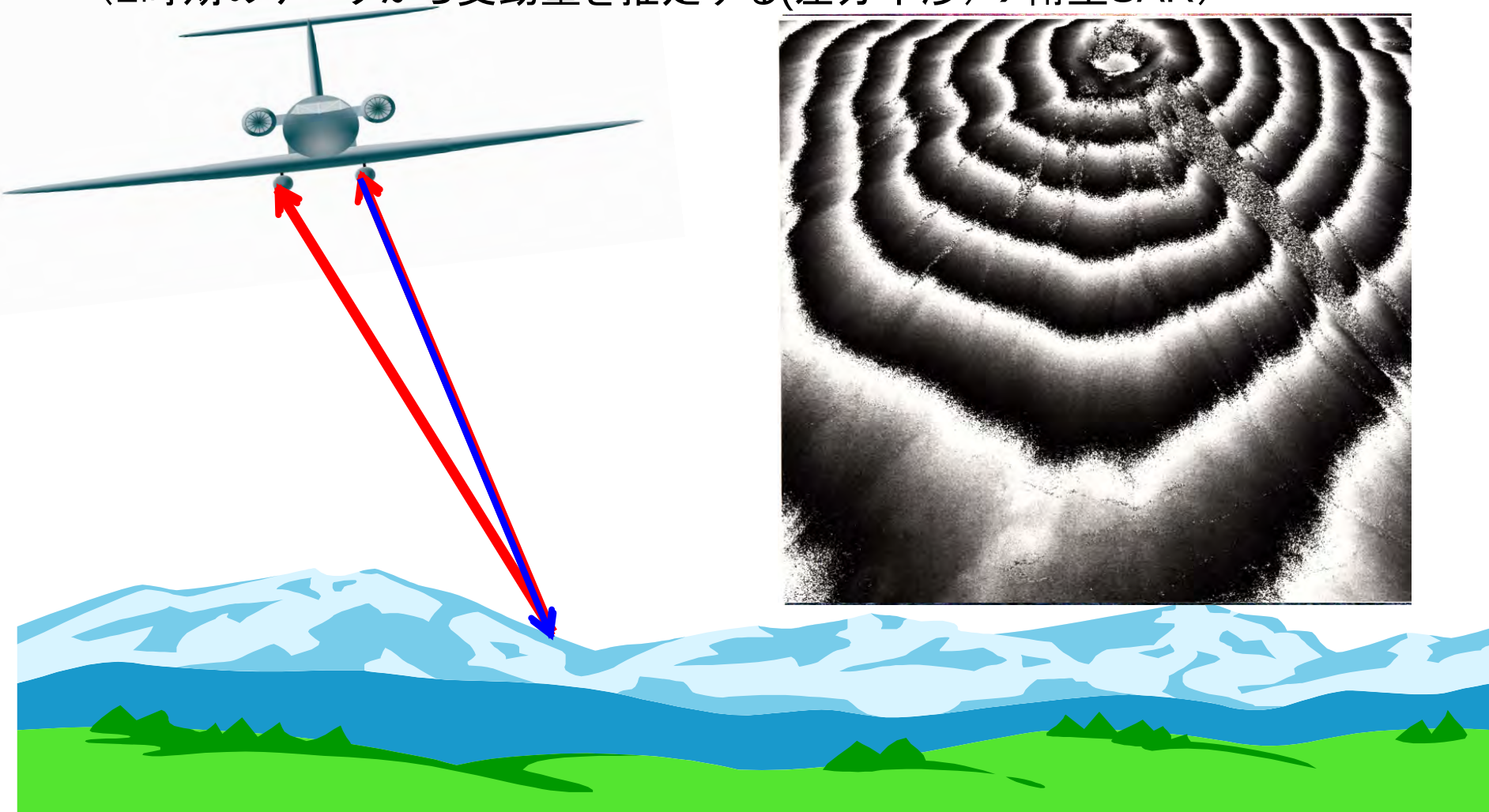
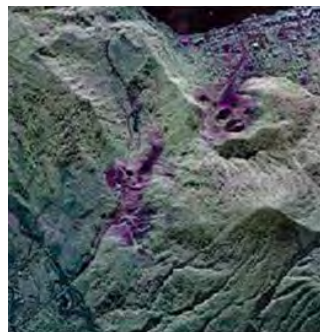


2つのアンテナのデータから地形図を作成する(シングルパス)→航空機SAR
(2時期のデータから変動量を推定する(差分干渉)→衛星SAR)

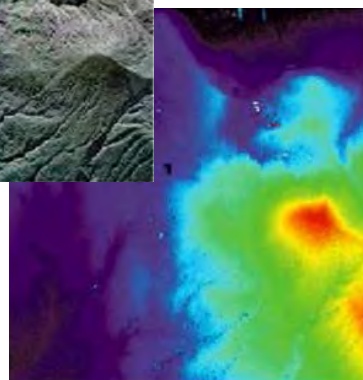




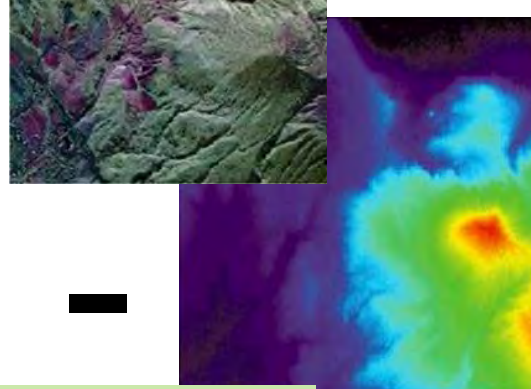
2000年5月30日
の有珠山



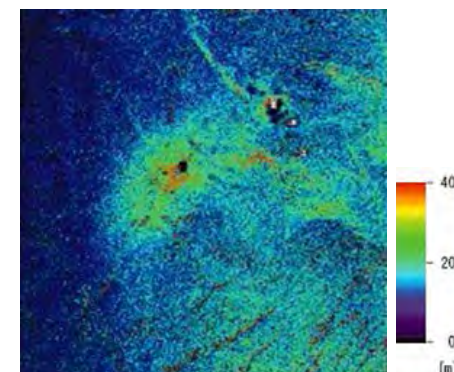
2000年4月6日の
有珠山



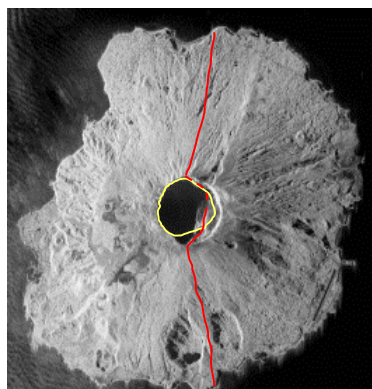
インターフェロメトリで計測した地表面高度



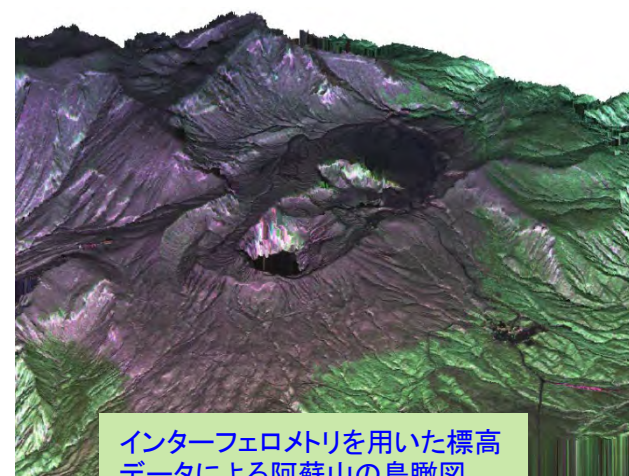
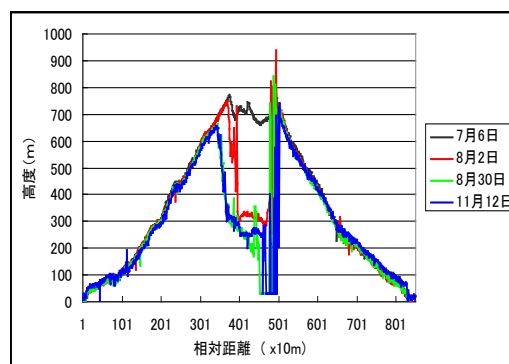
2000年有珠山噴火時にPi-SARで計測された地面の隆起



4月6日から5月30日までの約2
か月間に起きた地面の隆起



2000年(平成12年)の三宅島噴火の際の火口の
の深さと形状の変化の様子



インターフェロメトリを用いた標高
データによる阿蘇山の鳥瞰図